

## 最新UIでの操作手順（2024年10月時点）

対象の動画

セッション3の15～17

2024年10月現在、動画収録当時とUIは大きく異なるためこちらの資料もご参考ください。  
設定内容の詳しい説明等は動画でご確認ください。

### 15.VPCを作成しよう

下図のように入力してVPCを作成します

VPC > お使いの VPC > VPC を作成

### VPC を作成

VPC は、Amazon EC2 インスタンスなどの AWS のオブジェクトによって使用される AWS クラウドの分離された部分です。

**VPC の設定**

作成するリソース 情報  
VPC リソースのみ、または VPC と他のネットワークリソースを作成します。  
☒ VPC のみ ☐ VPC など

名前タグ - オプション  
"Name" のキーと、ユーザーが指定する値でタグを作成します。

IPv4 CIDR ブロック 情報  
☒ IPv4 CIDR の手動入力  
☐ IPAM 割り当ての IPv4 CIDR ブロック

IPv4 CIDR  
  
CIDR ブロックサイズは /16 から /28 の間である必要があります。

IPv6 CIDR ブロック 情報  
☒ IPv6 CIDR ブロックなし  
☐ IPAM 割り当ての IPv6 CIDR ブロック  
☐ Amazon 提供の IPv6 CIDR ブロック  
☐ IPv6 CIDR 所有 (ユーザー所有)

デナンシー 情報

**タグ**  
タグは、AWS リソースに割り当てられるラベルです。各タグはキーとオプションの値で構成されています。タグを使用してリソースを検索およびフィルタリングしたり、AWS のコストを追跡したりできます。

キー 値 - オプション  
    
  
さらに 49 のタグを追加できます。

キャンセル

CloudShell

### 16. サブネットを作成しよう

下図のように入力してパブリックサブネット1aを作成します

VPC > サブネット > サブネットを作成

### サブネットを作成

**VPC**  
VPC ID  
この VPC にサブネットを作成します。

関連付けられた VPC CIDR  
IPv4 CIDR  
10.0.0.0/16

**サブネットの設定**  
サブネットの CIDR ブロックとアベイラビリティゾーンを設定します。

**サブネット 1 (1 個中)**  
サブネット名  
"Name" というキーと、指定した値を使用してタグを作成します。  
  
名前の長さは最大 255 文字です。

アベイラビリティゾーン 情報  
サブネットが存在するゾーンを選択するか、Amazon が選択するゾーンを受け入れます。

IPv4 VPC CIDR ブロック 情報  
サブネットの VPC の IPv4 CIDR ブロックを選択します。サブネットの IPv4 CIDR はこのブロック内にある必要があります。

IPv4 サブネット CIDR ブロック  
 256 IP

▼ タグ - オプション  
キー 値 - オプション  
    
  
さらに 49 個のタグを追加できます。

キャンセル

下図のように入力してプライベートサブネット1aを作成します

VPC > サブネット > サブネットを作成

### サブネットを作成

**VPC**  
VPC ID  
この VPC にサブネットを作成します。

関連付けられた VPC CIDR  
IPv4 CIDR  
10.0.0.0/16

**サブネットの設定**  
サブネットの CIDR ブロックとアベイラビリティゾーンを設定します。

**サブネット 1 (1 個中)**  
サブネット名  
"Name" というキーと、指定した値を使用してタグを作成します。  
  
名前の長さは最大 255 文字です。

アベイラビリティゾーン 情報  
サブネットが存在するゾーンを選択するか、Amazon が選択するゾーンを受け入れます。

IPv4 VPC CIDR ブロック 情報  
サブネットの VPC の IPv4 CIDR ブロックを選択します。サブネットの IPv4 CIDR はこのブロック内にある必要があります。

IPv4 サブネット CIDR ブロック  
 256 IP

▼ タグ - オプション  
キー 値 - オプション  
    
  
さらに 49 個のタグを追加できます。

キャンセル

CloudShell

### 17. ルーティングを設定しよう

このスクリーンショットは、AWS Management Consoleの「インターネットゲートウェイの作成」ページを示しています。ページの上部には「インターネットゲートウェイの作成」というタイトルと「タグ」のリンクがあります。その下には、インターネットゲートウェイの作成に必要となる説明と、新しいインターネットゲートウェイを作成するに、ゲートウェイの名前を以下から選択する旨の指示があります。

中央には「インターネットゲートウェイの設定」のセクションがあり、その下に「名前」のラベルと「Name」のフィールドがあります。このフィールドには「aws-and-infra-tag」と入力されています。

下部には「タグ オプション」のセクションがあり、ここに「新しいタグを追加」のボタンがあります。このボタンをクリックすると、新しいタグの追加画面が表示されます。この画面には「キー」と「値」のフィールドがあり、それぞれに「aws-and-infra-tag」と「新しいタグを追加」が入力されています。また、「削除」のボタンも表示されています。

インターネットゲートウェイ (1/1) 情報

<input checked="" type="checkbox"/>	Name	インターネットゲートウェイ ID	状態	VPIC ID
<input checked="" type="checkbox"/>	aws-and-infra-igw	<a href="#">igw-0f59df33c7e1b99f</a>	Detached	-

アクション

インターネットゲートウェイ

詳細を表示

VPIC にアタッチ

VPIC からデタッチ

タグを管理

インターネットゲートウェイの削除

VPC > ルートテーブル > ルートテーブルを作成

ルートテーブルを作成 情報

ルートテーブルは、VPC、インターネット、および VPN 接続内のサブネット間でパケットがどのように転送されるかを指定します。

ルートテーブル設定

名前 - オプション

「Name」というキーと、指定した値を使用してタグを作成します。

aws-and-infra-public-route

VPC

このルートテーブルに使用する VPC。

vpc-0084d8b4c06303244 (aws-and-infra-vpc)

タグ

タグは、AWS リソースに割り当てられるラベルです。各タグはキーとオプションの値で構成されています。タグを使用してリソースを検索およびフィルタリングしたり、AWS のコストを追跡したりできます。

キー

値 - オプション

Q Name

Q aws-and-infra-public-route

削除

新しいタグを追加

さらに 49 個の タグ を追加できます。

キャンセル

ルートテーブルを作成

[VPC](#)
>
[ルートテーブル](#)
>
[rtb-Decca13ofF805a24b](#)
>
[サブネットの関連付けを編集](#)

## サブネットの関連付けを編集

このルートテーブルに関連付けられているサブネットを変更

利用可能なサブネット (1/2)

<input checked="" type="checkbox"/>	名前	サブネット ID	IPv4 CIDR	IPv6 CIDR	ルートテーブル ID
<input checked="" type="checkbox"/>	aws-and-infra-public-subnet-1a	<a href="#">subnet-06ed284e5282f596a</a>	10.0.10.0/24	-	<a href="#">メイン (rtb-09d16711e2fd5f539e)</a>
<input type="checkbox"/>	aws-and-infra-private-subnet-1a	<a href="#">subnet-dad31538906dd84b0</a>	10.0.20.0/24	-	<a href="#">メイン (rtb-09d16711e2fd5f539e)</a>

選択されたサブネット

[キャンセル](#)
[関連付けを保存](#)

VPC

>

ルートテーブル

>

rtb-0ecca13bf805a24b

>

ルートを編集

ルートを編集

送信先	ターゲット	ステータス	伝播済み
10.0.0.0/16	local	アクティブ	いいえ
<input type="text" value="Q 0.0.0.0/0"/>	インターネットゲートウェイ	-	いいえ
	<input type="text" value="igw-0f59df33cf7e1b99f"/>		

ルートを追加

キャンセル

プレビュー

変更を保存